

来週の『売り物』記事はこれ



2013年8月16日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

前衛芸術のトップランナー

草間彌生のまなざし

朝刊 18日(日)



1960年代から前衛芸術のトップを走り続ける草間彌生さん=写真。見るの者の視覚を幻惑するような独特な水玉模様の作品は、現代芸術に大きな衝撃を与え「前衛の女王」と呼ばれてきました。その彼女も今年、84歳を迎えます。けれども、創作意欲はいまだ旺盛で、4年前から始めた「我が永遠の魂」シリーズの絵画作品は300点に達しようとしています。いま、世界中の代表的な美術館で回顧展が開かれるなど、その業績は高く評価されています。「時間が足りない」と今なお、絵筆を持ち続ける草間彌生さん、芸術へのあくなき情熱、その源泉に迫りました。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

生きる物語～届け 1000 人の声

朝刊新総合面 20日(火)から



東洋大准教授の安藤直子さん(49) =写真=は、高校生のころからアトピー性皮膚炎に悩んできた。39歳でステロイド外用剤の使用を止めた後、退職を覚悟するほどの症状悪化に苦しんだ経験から、夫とともに成人アトピー患者のアンケートを実施。約1000人の声をまとめて出版した。患者の実態や悩みを社会に伝えたいと活動する安藤さんや、患者仲間らの取り組みを紹介する。

みんなのネット小説

くらしナビ面 19日(月)

インターネット上の小説投稿サイトが盛り上がっています。サイトで人気が出たことで書籍化され、ベストセラーになった作品もあり、ネットへの投稿・発表が書籍化への新しい「登竜門」になりつつあります。人気ネット作家に「読まれる小説」のポイントを聞くほか、出版社の編集者から書籍化したい作品を書くアドバイスをもらいます。3回連載です。



自然味わうアイリッシュビーフ くらしナビ面 20 日 (火)



牛海面状脳症 (BSE) の発生で、日本への輸出が止まっているアイルランドの牛肉が、早ければ年内にも解禁される可能性が出てきました。記者が現地を訪れ、世界中で愛されているという「アイリッシュビーフ」の味を一足先に堪能してきました。

障害とともに走る くらしナビ面 21 日 (水)

障害があっても、マラソンや短距離走など「走る」ことを楽しむ人が増えています。伴奏者と一緒に走ったり、あるいは新しい技術の助けを借りたり、と走り方はさまざま。風を切って走りを楽しむ障害者たちに、走る魅力を聞きました。



賛否両論「風立ちぬ」 夕刊特集ワイド 21 日 (水)



宮崎駿監督 5 年ぶりの新作アニメである映画「風立ちぬ」。ストーリーの舞台は 1920 年代の日本。理想の飛行機的设计を夢見る二郎が東京の大学に入学し、関東大震災の日に菜穂子と出会う。やがて二郎は後にゼロ戦と呼ばれる戦闘機の開発に携わり、避暑地で結核療養中の菜穂子と再会し……。宮崎駿監督が公開直前に憲法改正反対・反戦を主張だけに注目度が高まったが、その内容について「なぜ奥歯にものが挟まったような表現なのか」などさまざまな見方が出ている。